

## いっちょく 通信



所属委員会が決まりました。

- 常任委員会…警察商工労働委員会
- 特別委員会…少子化・人づくり対策特別委員会

ともに重要な課題が山積みしている委員会ですので頑張って参ります!

裏面にも記していますが費用弁償の受取拒否をしました。

それに伴い、**議会改革推進委員会**が発足しました。各地で問題になっている政務調査費もここで議論されますので厳しい目で見ていきたいと思います。

★初議会を終えての感想は、まだまだ議会改革が必要な部分が多いと感じます。宮崎県議会も取り入れましたが、一般質問においては一問一答方式がいいのではないかと思います。県内では三次市が採用していますので、県議会も見習うべきですね。議会改革へ今後も引き続き努力します!



<http://icchoku.com/>

ホームページでも随時報告してまいりますので、ご覧下さい。

また、ご意見・ご要望等ございましたらこちらまで宜しくお願い致します。

E-mail [sato@icchoku.com](mailto:sato@icchoku.com)  
自宅 広島市江波二本松2-10-30-801  
電話 082-294-7525  
FAX 082-503-7144

## 知事後援会問題について

### 不信任決議案を提出し、賛成側の代表討論をしました!



6月の初議会で**知事に対する不信任決議案**を提出しました。知事自ら辞める意思がないのであれば、議会に残された手段は不信任決議案のみです。そこで賛同してもらえる議員を探し、総勢17名で提出しました。

結果は**賛成26名・反対39名・棄権1名**で否決されてしまいました。

多くの議員が知事には辞めて頂きたいと選挙中に訴え、選挙後のマスコミのアンケートでも辞職すべきだと答えていました。けれども、その言葉と裏腹に反対した議員が多数出ました。私は裏切られた気分でした。いえ、私以上に県民の皆さん、特にその選挙区の皆さんは裏切られたと感じたでしょう。たった3ヶ月で意見を変えてしまうなんて、政治不信になるのも残念ながら無理はないと感じました。

#### 反対した議員の理由

「あの会派が出したのものには賛成できない。」

➡同じ不信任決議案なら誰が出しても同じでは? それこそ会派の争いしか考えてないのでは? ならば自らが提出すればいいじゃないですか?

「知事だけが悪いわけじゃない。」

➡これから議員も追及しましょう。しかし、先に知事からでは? この言葉だと、知事も悪いと認めることになりませんが、悪い知事のままでもいいのですか?

「会派の意向に従うしかない。」

➡誰のための政治ですか? 何のための政治ですか? 選挙では会派に投票したわけではないのですよ? 3ヶ月たてばもう意見を変えるのですか?



この会派の拘束に関しては、「議長選挙や議案などの政策ではないので個人で判断すべきだ。」と、『つばさ』として事前に議長あてに会派の拘束をしないよう、申し入れをしました。

私は、知事が真相解明を断念した今だからこそ、民意に問うための出直し選挙をすべきだと考え、不信任決議案を提出しました。けれども否決されてしまいました。しかしこれで終わりではありません。反対した議員もまだ真相解明を終わらせるはずはありません。なぜなら「知事だけが悪いわけじゃない。」と言っているのですから。これから議長や副議長がリーダーシップをとって議会として真相解明に乗り出すはずです。私も賛成派、反対派で対立するのではなく、今度は議員側の追及と一緒にやって行きたいと思えます。そして政治不信を少しでも解消するために信念を持ってブレない政治を目指します!

